

2020年12月7日

加盟団体代表者 殿

公益財団法人 全日本ボウリング協会
強化委員会
スポーツ医学／アンチ・ドーピング部会
部会長 塚田芳久
(公 印 省 略)

ドーピング検査に関する親権者同意書の提出について

平素は当協会の諸事業に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、以前よりドーピング検査実施についての『親権者同意書』を各加盟団体にてお取りまとめのうえ当協会へ送付いただいておりますが、2021年1月から同意書の様式、提出方法が変更となります。

下記をご確認いただき、該当参加選手へのご周知にご協力賜れますよう何卒宜しく
お願い申し上げます。

記

- 日本オリンピック委員会(JOC)加盟団体である当協会の主催大会に参加する選手は全て日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のドーピング検査対象となる可能性があります。
- 2021年1月より当協会主催大会の開催要項へ別紙の掲載文章がある場合、18歳未満の大会参加者は親権者の署名した同意書が必要となります。大会ごとに各自が作成のうえ持参し、検査対象となった際に検査員へ直接提出してください。
- 同意書の様式および提出方法が変更となったため、過去に各加盟団体を通じて旧様式の同意書を当協会へ提出済みの競技者も、検査対象となった際にあらためて検査員への同意書提出が必要となります。
- 親権者同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードいただけます。

以上